

受付印	夫婦関係調停申立書 事件名 (婚姻費用の分担)
収入印紙 円	(この欄に収入印紙1,200円分をはる。)
予納郵便切手 円	
<div style="border: 1px solid red; width: 100px; height: 100px; margin: 0 auto; display: flex; align-items: center; justify-content: center;"> 印紙 </div>	
(はった印紙に押印しないでください。)	

準口頭		関連事件番号 平成 年(家)第	号
-----	--	------------------	---

<input type="radio"/> <input type="radio"/> 家庭裁判所 御中 平成 <input type="radio"/> 年 <input type="radio"/> 月 <input type="radio"/> 日	申立人の 署名押印 又は記名押印	甲野 花子 印
---	------------------------	--

添付書類	(審理のために必要な場合は、追加書類の提出をお願いすることがあります。) <input type="checkbox"/> 戸籍謄本(全部事項証明書) (内縁関係に関する申立ての場合は不要) <input type="checkbox"/> (年金分割の申立てが含まれている場合) 年金分割のための情報通知書 (各年金制度ごとに必要) <input type="checkbox"/>
------	---

申立人	本籍	(内縁関係に関する申立ての場合は、記入する必要はありません。)		
	住所	〒	〇〇	電話 〇〇〇 (〇〇〇) 〇〇〇〇
	呼出しのための連絡先	〒	-	電話 () (方)
	フリガナ氏名	コウノ ハナコ 甲野 花子		昭和 <input type="radio"/> 年 <input type="radio"/> 月 <input type="radio"/> 日生 平成
	職業	パート	勤務先	電話 〇〇〇 (〇〇〇) 〇〇〇〇 株式会社〇〇
相手方	本籍	(内縁関係に関する申立ての場合は、記入する必要はありません。)		
	住所	〒	〇〇	電話 〇〇〇 (〇〇〇) 〇〇〇〇
	呼出しのための連絡先	〒	-	電話 () (方)
	フリガナ氏名	コウノ タロウ 甲野 太郎		昭和 <input type="radio"/> 年 <input type="radio"/> 月 <input type="radio"/> 日生 平成
	職業	会社員	勤務先	電話 〇〇〇 (〇〇〇) 〇〇〇〇 〇〇株式会社

(注) 太枠の中だけ記入してください。

申 立 て の 趣 旨	
円 満 調 整	夫 婦 関 係 解 消
<p>※</p> <p>1 申立人と相手方間の婚姻関係を円満に調整する。</p> <p>2 申立人と相手方間の内縁関係を円満に調整する。</p> <p>3 相手方は、申立人と同居する。</p> <p>④ 相手方は、申立人に夫婦関係を維持するための生活費として、毎月金 ○○ 円を支払う。</p> <p>5</p>	<p>※</p> <p>1 申立人と相手方は離婚する。</p> <p>2 申立人と相手方は内縁関係を解消する。 (付随申立て) (1) 未成年の子の親権者を次のように定める。については父。については母。 (2) 相手方は、申立人に未成年の子の養育費として、1人当たり毎月金 円を支払う。 (3) 相手方は、申立人に財産分与として、金 円を支払う。 (4) 相手方は、申立人に慰謝料として、金 円を支払う。 (5) 申立人と相手方との間の別紙 (年金分割のための情報通知書) 記載の情報に係る年金分割についての請求すべき按分割合を、 □0.5 □ () と定める。 (6)</p>

※ 当てはまる番号を○で囲んでください。 □の部分は、該当するものにチェックしてください。

申 立 て の 実 情	
同居を始めた日.....昭和 ○ 年 ○ 月 ○ 日	別居をした日.....平成 ○ 年 ○ 月 ○ 日
<p>(夫婦関係が不和となった事情、その後のいきさつなどを簡単に記入してください。)</p> <p>1. 相手方は、平成○年ごろから、○○と交際するようになり、同年○月ころから外泊も多くなりました。申立人が相手方に反省を求めても、相手方はいっこうに態度を改めないのです、申立人は長女を連れて、実家に帰りました。</p> <p>2. 申立人は、現在、実家の援助で生活していますので、申立ての趣旨のとおり の調停を求めます。</p> <p>(特に希望したいことなどがあつたら記入してください。)</p> <p>.....</p>	

申 立 て の 動 機			
※	1 性格があわない	② 異 性 関 係	3 暴力をふるう
5 性的不調和	6 浪 費 す る	7 異 常 性 格	8 病 気
9 精神的に虐待する	⑩ 家族をすててかえりみない	11 家族と折合いが悪い	
12 同居に応じない	⑬ 生活費を渡さない	14 そ の 他	

(注) 太枠の中だけ記入してください。 ※の部分は、当てはまる番号を○で囲み、そのうち最も重要と思うものに◎を付けてください。